サポート情報記事

Microsoft Teams に QR Code Generator を追加する方法

2026 © Vitextra SIA. 無断転載を禁じます。

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

はじめに 4

前提条件 4

アプリを **Teams** で利用できるようにする 4

個人用アプリとしてジェネレーターを追加する 5

チャネル タブとしてジェネレーターを追加する 6

Teams でのコピーとダウンロード 7

テーマ 8

まとめ 8

用語 9

はじめに

多くの従業員は、イントラネットよりも **Microsoft Teams** で一日の大半を過ごしています。QR Code Generator は Teams アプリケーションとして提供されるため、作業をしているその場所で QR コードを作成できます。Teams のサイドバーにある**個人用アプリ**として、またはチーム全体のために用意したコードを表示するチャネルの**タブ**として使用できます。タブ、デザイン セクション、ボタンは、**SharePoint** ページとまったく同じです。

この記事では、アプリを Teams で利用できるようにすること、個人用アプリまたはチャネル タブとして追加することという 2 つの手順について説明します。QR Code Generator のパッケージがすでにテナントのアプリ カタログに展開されていることを前提としています。

> ヒント
>
> 製品がまだインストールされていない場合は、まず KB10263. QR Code Generator をページに追加して最初の QR コードを作成する方法を参照してから、この記事に戻ってください。

前提条件

- アプリを Teams に同期するには、SharePoint アプリ カタログを管理する権限が必要です。通常は **SharePoint 管理者**ロールです。
- 同期済みのアプリを個人用アプリとして追加するために、特別なアクセス許可は必要ありません。Teams 管理者が組織向けに構築されたカスタム アプリを許可している限り、すべてのユーザーが Teams のアプリ ストアから追加できます。
- アプリをチャネル タブとして追加するには、チームのメンバーである必要があります (チーム所有者がタブを追加できるユーザーを制限している場合もあります)。

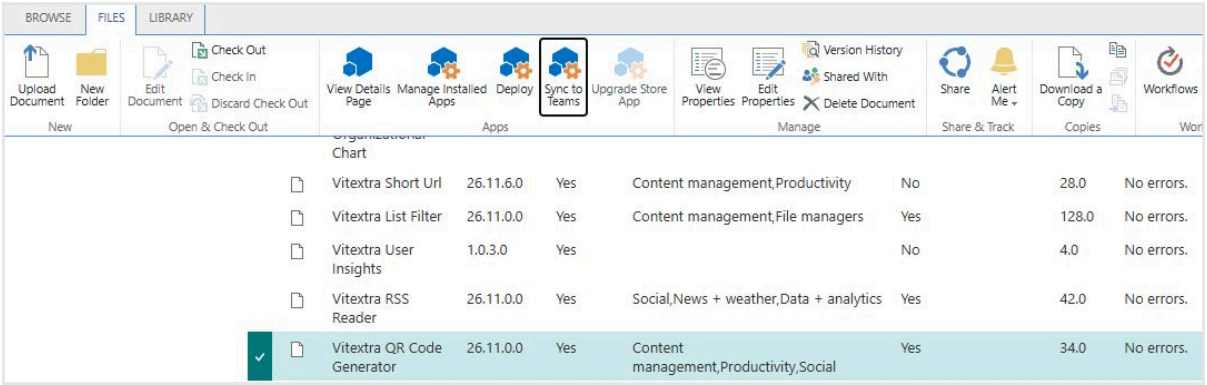
アプリを Teams で利用できるようにする

1 Microsoft 365 管理センターを開き、**管理センター**の下にある **SharePoint** に移動します。

2 SharePoint 管理センターで **その他の機能]** を選択し、**アプリ]** の下の **開く]** をクリックして、**アプリ カタログ** → **Apps for SharePoint** に移動します。

3 一覧から **Vitextra QR Code Generator** パッケージを選択し、リボンの **ファイル]** (FILES) タブを開いて、**Sync to Teams** (Teams に同期) をクリックします。

Successfully synced teams solution という通知が表示され、**Teams アプリ** パッケージが組織のアプリ　　ストアに公開されたことが確認できます。Teams　　アプリは SharePoint パッケージにリンクされているため、アプリ　カタログにインストールした更新プログラムは Teams にも適用されます。

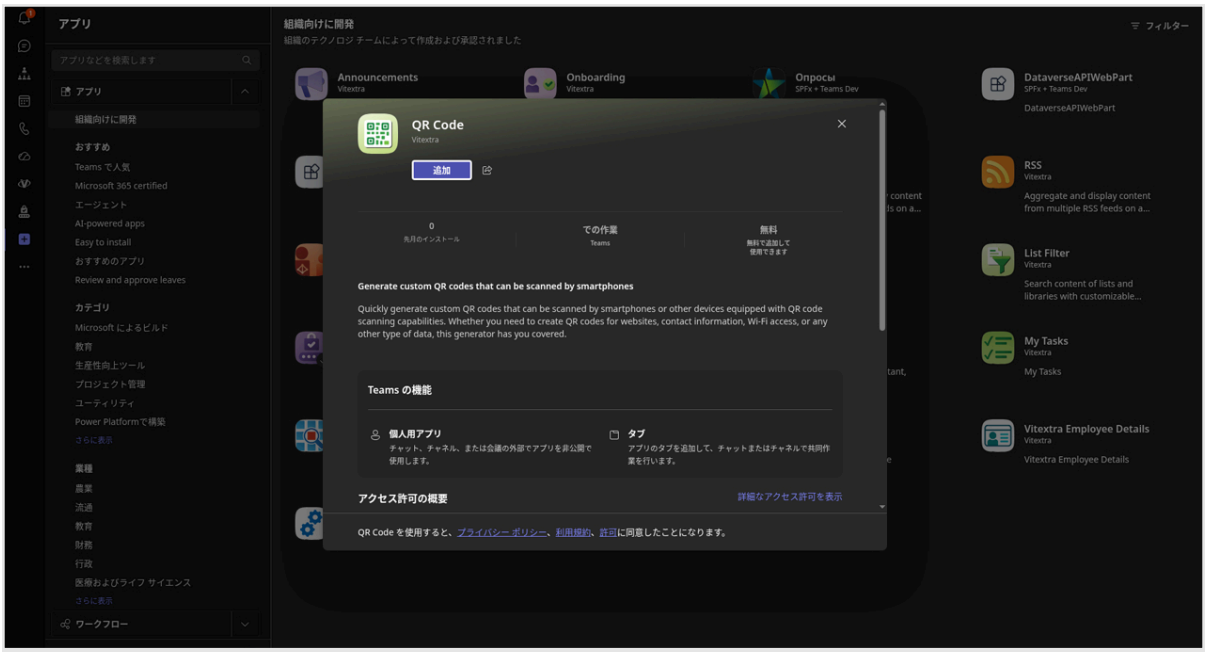


Teams へのアプリの公開

個人用アプリとしてジェネレーターを追加する

1 Microsoft Teams で、左側のサイドバーにある **アプリ]** をクリックします。
2 カテゴリの一覧で **組織向けに構築]** (Built for your org) を選択します。ここには、自分のアプリ カタログから同期されたアプリが表示されます。
3 Vitextra が公開している **QR Code** タイルを探してクリックします。
4 詳細ページで **追加]** をクリックします (*チームに追加]* ではありません)。

アプリが左側のサイドバーに表示されます。アプリを開くと、ジェネレーターはすぐに使用できます。タブを選択し、データを入力して、**コピー**または**ダウンロード**でコードを取得します。



Teams アプリ ストア内のアプリ

メモ

個人用アプリには、設定を保存するページがありません。ジェネレーターは、開くたびに既定のデザインと **URL** タブで始まり、以前に入力したデータは保持されません。用意したコードを保持するには、チャネル タブまたは SharePoint ページを使用してください。

ヒント

この方法で追加したアプリは、**追加]** をクリックしたユーザーのみに固定されます。すべてのユーザーのサイドバーにジェネレーターを表示するには、Teams 管理者が Teams 管理センターの**アプリ セットアップ ポリシー**を使用して、テナント全体に固定できます。

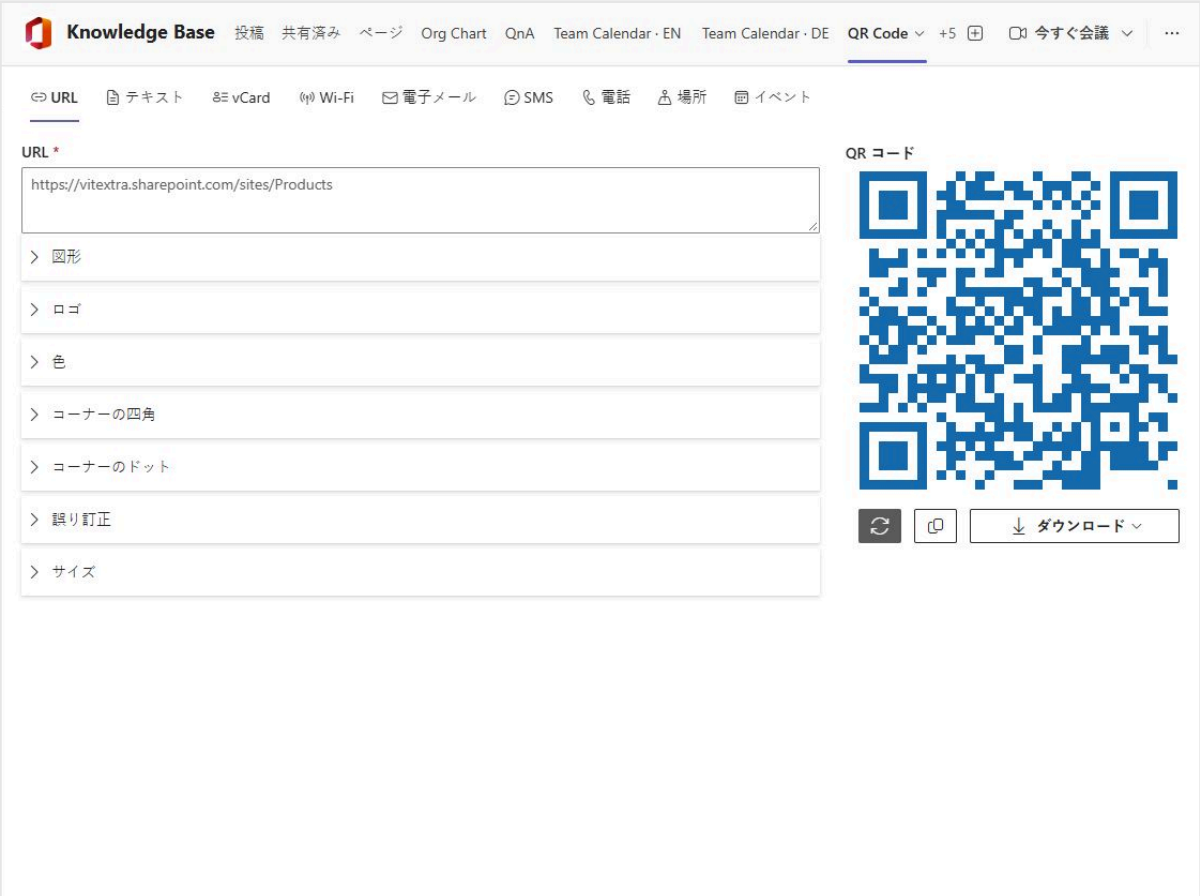
チャネル タブとしてジェネレーターを追加する

1 コードを配置するチームとチャネルを開き、上部のタブ バーにある **+** をクリックします。
2 アプリの一覧から **QR Code** を探し (必要に応じて検索ボックスを使用)、選択します。
3 構成ダイアログが開き、ジェネレーターが Web パーツのプロパティ ウィンドウ

とともに表示されます。データ タブを選択し、データ (チームのオフィスのゲスト Wi-Fi や、チームの依頼フォームへのリンクなど) を入力して、デザインを設定します。

4 ダイアログで 保存] をクリックします。

タブがチャネルに追加され、チームのすべてのメンバーに用意したコードが表示されます。SharePoint ページの場合と同様に、メンバーは自分のデータを入力して独自のコードをダウンロードできますが、その変更は保存されません。用意したコードを後で変更するには、タブのメニューを開き、設定] を選択します。



Teams チャネルのタブ内の Web パーツ

警告

タブに保存した内容はすべて、チームのすべてのメンバーが読み取ることができ、共有チャネルの場合は外部のメンバーも読み取ることができます。対象ユーザーの広いチームのタブには、パスワードを保存しないでください。

Teams でのコピーとダウンロード

ダウンロードは、他のダウンロード ファイルと同じ方法で、Teams クライアントを通じてファイルを保存します。**コピー**には、クリップボードへのアクセスが必要です。クリックした後に *クリップボードにコピーしました* というメッセージが表示されない場合は、クリップボードへのアクセス制限などにより、コピーに失敗した可能性があります。代わりに**ダウンロード**を使用するか、ブラウザーで Teams を開いてください。どちらの機能も、KB10268. QR コードのダウンロードとコピー: PNG、JPEG、SVG、WebPで説明しています。

テーマ

ジェネレーターは、ダーク テーマを含め、Teams のテーマに追従します。QR コード自体のデザインはテーマによって変わらず、既定ではコードの背景は透明です。チームのメンバーがダーク テーマの Teams ウィンドウからコードを読み取る場合は、**色**セクションで不透明な明るい**背景色**を設定してください。そうしないと、暗い背景の上の暗いコードは読み取れません。

まとめ

アプリ カタログからパッケージを Teams に同期してから、**QR Code** を、その場でコードを作成するための個人用アプリとして、またはチームのために用意したコードを保持するチャネル タブとして追加します。

ヒント

用意したコードと一緒に保存される内容と、訪問者がそのコードでできることについては、KB10269. 構成済みの QR コードを SharePoint ページで公開するで説明しています。同じルールがチャネル タブにも当てはまります。

用語

Microsoft Teams

Microsoft Teams は、オンライン会議、ライブ イベント、ドキュメント共有の機能を備えた、ビジネス コミュニケーション向けのチャット ベースのコラボレーション プラットフォームです。

SharePoint

SharePoint は、コンテンツ管理、ドキュメント管理、ワークフロー アプリケーション、検索、その他のツールを提供する Web ベースのコラボレーション プラットフォームで、従業員やチームが共同で作業できるようにします。SharePoint は、共有情報を保存、整理、アクセスするための安全な場所でもあります。

Teams アプリ

Teams アプリは、タブ、ボット、メッセージ拡張機能、会議拡張機能などの機能で Microsoft Teams を拡張するアプリケーションです。Teams アプリは、Teams アプリ ストア、AppSource、または組織のカタログを通じて、アプリ パッケージとして配布されます。